

第20回目を迎えたメガネ川柳コンテスト。

この『メガネ川柳コンテスト』は  
「10月1日メガネの日」の普及活動の一環として、  
東京眼鏡販売店協同組合が主催となり始めて以来  
今年で20回目を迎えました。

年を取るわけだ。

これを記念して今回は特別編  
全国のメガネ愛好者様にご参加いただきました。  
応募総数は926句  
その中から優秀作品の数々をご紹介します。

まずは今回の最優秀作品です

**ご馳走は 目で味わうと 知るメガネ**  
拓ちゃん

おめでとうございます。  
豪華に盛られた料理はまず見て楽しむもの  
目で見て楽しむためにはしっかりと見えていることが必然ですね  
日々の炊き立てのご飯  
一粒一粒がみえるとそれだけでも十分美味しく感じます。

優秀作品は次の3作品

**『これ読んで！』 絵本5冊と 老眼鏡**  
よく気が回る孫と『でも5冊は多くない？』と思ったばあば

まあまあ、嬉しい悲鳴とまでは言いませんが  
メガネの中に…イヤイヤ  
目の中に入れても痛くないお孫さんの頼みですから

**老眼鏡 持続可能な 趣味 仕事**  
まあめ

趣味は楽しみですから終わりなどないでしょうが  
仕事も定年がない世の中になってしまうのは…  
ええっ!?  
仕事が趣味ですか…そうですか…

20 回目のコンテストに相応しい句が入選いたしました

**人生の 道すら見えた 老眼鏡**

オム列

コメントも寄せてくださいました。(一部抜粋)

「視界がはっきりしたことで、自分の中の進むべき道すら明確になる。  
老眼鏡に限ることで対象者は減りますが、逆に老眼鏡が必要ない人はいないとおもいます。」

老眼鏡をととても高尚な句にさせていただきました  
ありがとうございます

さて、ここからは佳作入賞 5 作品です。

**いい眼鏡 不思議と上がる 好感度**

口笛にや太郎

デザインや作りが良いメガネは人から見てもわかります  
メガネをかけた姿  
メガネの曲がりがなくピッタリとお顔に収まっている  
キッチリ掛けて曇りのないメガネはそれだけで十分好印象ですよ

**老眼鏡 孫の小さな歯を 見つけ**

古子

こちらもお孫さんの微笑ましい句  
お孫さんの成長を感じる瞬間を見逃さないでくださいね

**初メガネ 息子つぶやく 「高画質・・・」**

はっぴいあ

ピントが合わずぼやけた世界がメガネを掛けることで  
色が、形が、表情が、見るものすべてが鮮やかに写る  
正しく見えるということは  
多感な時期のお子さんにとってとても大切なことです。  
メガネも 4K の時代です  
クリアで高画質、掛け心地がよく、カッコいい・カワイイ  
「子どもにメガネを掛けさせたくない」そんな時代は終わりました。

**子が生まれ 高所にメガネ 避難させ**

さごじょう

お子さんはもちろん大事ですがメガネも大事です。  
メガネはケースにおしまいになるか  
メガネを鉛筆のように立てておけるメガネスタンドもお勧めです

ダテめがね 今じゃすっかり ガチめがね

ヒヨコ

いやー うまいですね。

メガネが必要のないという方々の中にも  
紫外線から目を守るためにおつかいという方も増えています。  
ファッションアイテムの一つとしてもメガネを日常的に掛けていれば  
いざ遠近両用メガネやお手元専用メガネを掛けるときにも  
周りの方の目を気にしなくてもすみますね。  
メガネとのおつきあい、楽しんでください。

20回記念の全国大会、今回も面白い川柳で楽しませていただきました。  
皆さんいいメガネを掛けて、  
さらなる面白い句を考えておいてくださいね。